

事務局／旭川市金星町1丁目1-52
☎(0166)22-2361

<http://www.kyoku-shi.com>

旭川歯科学院専門学校について

旭川歯科学院専門学校は旭川歯科医師会が設立する歯科衛生士を養成する専門学校です。平成17年の3年制移行以来、国家試験合格率は100%、就職率も100%を誇り、求人倍率は6倍から8倍に達しています。

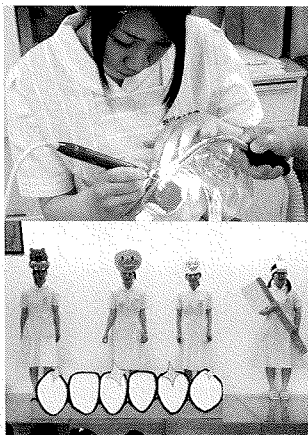
●今回はPART 3. これからの歯科衛生士のニーズについて

歯科衛生士は、歯科医師のアシスタント業務だけ行う歯科助手とは違い、実際に患者さんに向き合って、予防処置（歯石除去、フッ素塗布など）や保健指導（歯磨き指導、嚥下摂食指導など）を行う仕事です。

歯科医師が虫歯や歯槽膿漏の治療のスペシャリストであるなら、歯科衛生士は『予防のスペシャリスト』なのです。そのためには旭川歯科学院のような歯科衛生士専門学校での3年間修学の後、国家試験に合格し歯科衛生士の資格を取る必要があります。

歯科衛生士の資格があれば、4年制大学の学生の5人に1人が就職できず、就職のためにやむを得ず留年するという時世でも、引く手あまた。就職に困ることはないでしょう。歯科医院の規模によっても歯科衛生士の必要な人数は異なってきますが、現在の全国平均では1医院に0.9人と1医院に1人いない計算になります。少子高齢化の到来により歯科の診療スタイルも従来の治療中心から、予防重視に変わりつつあります。『予防のスペシャリスト』の出番なのです。更には高齢者・障がい者に対する嚥下摂食指導など口腔ケアの分野でもますますその仕事の範囲が広がり、歯科医院のみならず、総合病院、保健所、市町村役場、介護施設など多方面での活躍が期待されます。

歯科衛生士の絶対数が不足している今、既卒の歯科衛生士さんの協力も必要になってきます。旭川歯科医師会では、一度現役を退いた歯科衛生士さんの職場復帰の手助けとして昨年度よりリカバリー研修事業を行っています。これにより、結婚、子育て等で一度職場を離れた方でも再就職がよりスムーズになりました。更に看護師さんのように、勤務時間が不規則だったり、夜勤があったりということもなく、比較的規則正しい勤務時間で、短時間のパートも可能ですので女性の方の一生の仕事としても最適と思います。また近年男性の方で歯科衛生士さんを目指す方も増えていて、全国で活躍しています。本校でも2年生に1名在学中で頑張っていますので、男性の方もぜひトライしてみてください。



もっと旭川歯科学院の事を知りたい方は!! 本年度もオープンキャンパスを実施します。

6月19日、7月24日、9月11日、10月16日の4日間です。お電話にてお申込み下さい。☎0166-61-1022

●学校祭に来てください。10月10日(日) 露店・バーラーのほか学術展示、体験実習もあります●

●お電話を頂いて、ご都合の良い日に見学にいらしても結構です●

●旭川歯科学院のホームページも参考にしてください●